

木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略等策定方針

平成27年5月

1. 基本姿勢

国は、急速な少子高齢化の進行に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目的として、昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定・施行し、各地域がそれぞれの特徴を活かした、自律的で持続的な社会の創生をめざし、取組を加速させている。

本市は、本年3月、今後4か年の市政運営の指針となる「きさらづ未来 活力創造プラン（木更津市第1次基本計画）」（以下、「基本計画」という。）を策定した。この基本計画は、将来における人口減少を見据え、持続可能な行財政運営の土台づくりを進める中で、未来を担う人づくり、市民の安心安全な暮らしを守るまちづくりを進め、にぎわいと活力が循環するまちの創造をめざすものであり、昨年12月に政府が閣議決定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「国の総合戦略」という。）の基本的な考え方とも合致するものである。

このことから、本市のまち・ひと・しごと創生に関する施策の方向を示す、地方版総合戦略の策定にあたっては、基本計画を基軸として、これらを融合的・重層的に取りまとめを行う。

2. 策定内容

「まち・ひと・しごと創生法」第10条に基づき、「木更津市人口ビジョン」（以下、「人口ビジョン」という。）及び「木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」という。）を策定する。

（1）人口ビジョン

人口ビジョンは、本市の人口の現状を分析し、今後めざすべき将来の方向と人口の展望を示すものであり、総合戦略において、効果的な施策を企画立案する上で、重要な基礎と位置づける。

本市では、平成25年度の木更津市基本構想の改訂にあたり、2043年までの将来人口推計を実施し、基本構想の目標年次である2030年の人口を14万人と見込んでいる。このため、基本構想との整合性を図る観点から、この推計結果を活用し、市制施行100周年である2042年を展望したビジョンとして、総合戦略とあわせて策定する。

（2）総合戦略

総合戦略は、人口ビジョンを踏まえ、本市の今後5か年（平成27～31年度）のまち・ひと・しごと創生に関する施策の方向を示す。

国の総合戦略における4つの基本目標に沿って、基本計画に掲げた施策事業の再整理を行い総合戦略の土台とし、国の新型交付金の検討動向等を踏まえ、官民連携のもとと上乘せすべき取組等の検討を行い、総合戦略を取りまとめる。

また、本市は人口増加や地価上昇傾向にあることから、本市の実情に沿った、東京圏におけるまち・ひと・しごとの創生の観点から総合戦略の策定を進める。

なお、策定過程においては、市民や市議会をはじめ、産官学金労言等、広く意見を聴取し、地域一体となった取組を進めるための指針とする。

参考：国の総合戦略における4つの基本目標

- ①地方における安定した雇用を創出する
- ②地方への新しい人の流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

3. 策定体制

総合戦略等は、次の体制により策定する。

(1) 市民・産官学金労言の参画

①木更津市まち・ひと・しごと創生懇談会

地域一体となって、まち・ひと・しごと創生に向けた取組を効果的に推進するため、市民をはじめ、産業界・関係行政機関・教育機関・金融機関・メディア等で構成する懇談会を設置し、施策の方向性等について意見を伺う。

②まち・ひと・しごと創生に関する意見交換会

官民連携のもと推進する本市のまち・ひと・しごと創生の仕組みを構築するため、具体的な取組等について、3つの分野別（まち創生、ひと創生、しごと創生）に係る関係機関・団体・事業者等と意見交換を行う。

(2) 庁内体制

①木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定会議

総合戦略等の素案の作成等を行うため、各部の次長で構成する策定会議を設置し、協議・検討を行う。なお、必要に応じ、関係課長等で組織するワーキンググループにおいて協議・検討を行う。

②2025年の未来予想図検討会

2025年の木更津を見据え、大胆かつ柔軟な発想のもと、本市がめざすべき都市の姿やその実現に向けた方策等を検討することを目的に中堅職員で組織する検討会からの提言を踏まえ、総合戦略への位置づけを検討する。

(3) 市議会

総合戦略等の各策定段階において、説明を行い意見を聴取する。

(4) 意識調査等

総合戦略等の策定に必要な調査分析のため、市民等に対し以下のアンケート等を行う。

①結婚・出産に関する意識調査

結婚や出産等に関する希望や、未婚者の結婚や出産への阻害要因等を調査することで、具体的な戦略につなげるため実施する。

②社会移動に関する意識調査

本市における転入者及び転出者に対し、その理由等を調査することで、転入増加策及び転出抑制策につなげるため実施する。

③団体等ヒアリング調査

市内の各種団体等（NPO、ボランティア団体）に対するヒアリング調査することで、官民連携によるまち・ひと・しごと創生の取組につなげるため実施する。

4. 策定スケジュール

別紙のとおり

参考資料

資料1 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の考え方（イメージ）

資料2 木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略等の策定に向けた体制

木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略等の策定スケジュール

		事務スケジュール	懇談会及び意見交換会
H27. 4	上旬		
	中旬		
	下旬	策定方針及び体制の決定	
H27. 5	上旬	総合政策・政策調整会議	
	中旬	総合戦略策定会議	
	下旬	 6月議会 策定方針等の 説明・意見聴取	第1回懇談会
H27. 6	上旬		
	中旬		
	下旬		 意見交換会 (まち・ひと・しごと3部会)
H27. 7	上旬		
	中旬		
	下旬		
H27. 8	上旬	総合戦略策定会議	
	中旬	総合政策・政策調整会議	
	下旬	 9月議会 骨子(案)の説明	第2回懇談会
H27. 9	上旬		
	中旬		
	下旬		
H27. 10	上旬		
	中旬		
	下旬		第3回懇談会
H27. 11	上旬	総合戦略策定会議	
	中旬	総合政策・政策調整会議	
	下旬	 12月議会 戦略素案の 説明・意見聴取	
H27. 12	上旬		
	中旬		
	下旬	 パブコメ	
H28. 1	上旬		
	中旬		
	下旬		
H28. 2	上旬		
	中旬	総合戦略策定会議	
	下旬	総合政策・政策調整会議	
H28. 3	上旬	 3月議会 戦略案の 説明・意見聴取	
	中旬		
	下旬		総合政策・政策調整会議